

今 月 の 相 談

相 談 事 項	日 時	場 所 な ど
無料法律相談	8日(日)(先着10名)	市役所 ※6日までに公聴広報係 (☎24-2111 内線218番)へ予約。
定例行政相談	10日(火)13時~16時	市役所市民相談室
定例人権相談	9日(月)13時~16時	市役所市民相談室
常設人権相談	毎週水曜日10時~15時	旭川地方法務局紋別支局 (☎23-2521番)
社会保険事務相談	19日(木)13時~17時 20日(金)9時~15時	市民会館 (北見社会保険事務所☎0157-33-6008番)
労働相談	9日(月)13時~17時15分 10日(火)8時30分~12時15分 23日(月)13時~17時15分 24日(火)8時30分~12時15分	紋別市港湾合同庁舎 (名寄労働基準監督署☎01654-2-3186番)

知っていますか『紋別の農業』

●オホーツクはまなす牛●

今回は、市内6戸と滝上町2戸の8戸限定で生産している肉用牛(ホルスタイン種肥育牛)の「オホーツクはまなす牛」のお話をします。

酪農家で生まれた雄子牛(生まれる子牛の約半分は雄)は、生後1週間から20か月の出荷まで一貫生産されます。酪農家から肉用牛農家への移動が1回なので、移動によるストレスが少なく、牛も体調を崩しにくいいため、余計な薬を使う必要がありません。また、餌には牛の健康を考え、整腸作用や代謝促進・解毒作用のある補助飼料を国産中心の牧草に加えて与えていますので、牛は健康に育ち、牛肉は、脂肪分が少なく、赤身肉で、飽きの来ない口当たりが特徴で、現代の食生活に非常にマッチしています。

オホーツクはまなす牛の年間出荷頭数は約4,000頭で、網走管内の肉用牛の半数近くを占め、北海道でも有数の規模となっています。主に牛肉が食肉文化である、関西を中心に西日本方面へ出荷しています。

オホーツクはまなす牛を地元で知ってもらい、地産地消による消費の拡大を目的に、平成19年、試食会や料理コンテストなどの「地産地消キャンペーン」に取り組み、現在では、ポスフル紋別店とAコープもんべつで購入することができるようになりました。



購入の際は、これが目印

寒さ厳しいこの季節、牛肉本来の旨味がギュッと詰まった「オホーツクはまなす牛」を使った体の温まる料理はいかがでしょうか。

なお、料理コンテストのレシピ集は市ホームページに掲載されている他、農業振興係(☎内線256・260番)にも在庫がありますので、気軽に問い合わせください。

私たちのクラブ活動紹介

紋別アイスホッケー少年団



北海道の代表的スポーツであるアイスホッケーは冬の短い期間にしか活動できませんが、1月の下旬から2月の下旬まで週4回練習に励んでいます。

試合は、北見・網走・紋別各市の屋外リンクで行われていますが、旭川大雪アリーナで開催されている大会にも参加しています。

アイスホッケーと聞くと危険なイメージがあるかもしれませんが、防具をつけているため心配ありませんし、防具は協会から貸出しています。

冬期間にしかできないスポーツにぜひ挑戦してみてください。体験入団も大歓迎です。

団員数：12名
連絡先：紋別アイスホッケー協会事務局 徳正修一
市役所 ☎24-2111 内線281番

広報もんべつ 2009.2 第655号

■発行：紋別市長 宮川 良一

■編集：総務部企画調整課公聴広報係

〒094-8707 紋別市幸町2丁目1番18号

☎0158-24-2111 内線218番

FAX 0158-24-6925番

■市長へのEメール：shichou@city.mombetsu.lg.jp

■市長へのFAX：0158-24-6411番

■平成21年2月1日発行

■印刷：横田印刷株式会社

●人のうごき●

平成20年12月末

人口 25,429人

男 12,081人

女 13,348人

世帯 12,245世帯

誕生おめでとう 13人

お悔やみ申し上げます .. 28人